

1 つぎの――線の漢字に読みがなをつけましょう。

① 人の悪口を言うのはよくない。

② 今度こそ、テストで百点をとる。

③ ぼくは、サッカーの練習しゅうにはげんでいる。

④ 意外な答えにおどろいた。

⑤ 母は内科の医者だ。

⑥ 大きな荷物をトラックにはこぶ。

⑦ 他人にめいわくをかけない。

⑧ 明日の十時に屋上で会おう。

⑨ 横だん歩道をわたる。

⑩ 父はお茶を飲んでため息をついている。

⑪ 自分のへやを整りする。
身だしなみを整える。

⑫ 温室で野菜いをさいばいする。
電子レンジでスープを温めた。

⑬ 明日、体重そくていがある。
紙を重ねて先生にわたす。

2 ()の中に漢字を書いて、上とはんたいのいみのことばに
しまじょう。

① あまい――(にが) ② 明るい――(くら) い

③ 教える――(なら) ④ 太い――(ほそ) い

*対象級／8A、8B、8C

*このような形式で出題されますので、
ご家庭での漢字学習の参考にご利用ください。

3 つぎの□の中に漢字を書きましょう。

また――線のカタカナを漢字とおくりがな(ひらがな)で
□の中に書きましょう。

と しょ かん

① □ □ □ で、本をかりた。

ひろ

② 林で □

み

った木の

であそんだ。

しん がっ き

③ □ □ □

はじ

が

まるので

お

早 □

きした。

④ カナシイ場面でないた。

⑤ むねを大きくソラス。

4 つぎの漢字の太いところは、何番目に書きますか。
数字を○の中に書きましょう。

① 泳

②

駅

③ 州

④

集

5 つぎの()の中に漢字を書きましょう。

父は日本

(しゅ)

がすきだ。

げきの

(しゅ)

人公にえらばれた。

電

(ちゅう)

に頭をぶつける。

みんなの

(ちゅう)

目をあびる。

6 おなじなかまの漢字を□の中に書きましょう。

ひへん

① (日)

…火

よう

日

・

しょう

わ

おうへん

② (王)

…

り

か

・野

きゅう

ごんべん

③ (言)

…

国

ご

・

しら

べる